令和 5年度予算見積調書

課室名:建設管理課

担当名: 土木積算・建設 I T担当 内線: 5199

(単位:千円)

番号			会計	款	項	目		説明事業		
P102				一般会 計	土木費	理費	土木総務費	建設工事積算システム等	維持管理費	
事業間	平成18年度~ 根 拠 法 令	公共工事の品質確保に 公共工事の品質確保に	「促進に関する法律第3条€「促進に関する法律第7条€	カ11 カ1		針路 分野施策		い魅力あふれる地域社会 い技術を活用した県民の利便		- G
1 事業の概要 国の基準改定等に速やかに対応し、適正な積算業務を行えるシステムとする。またOSやミドルウェアの更新、セキュリティ対応に速やかに対応し、安定的な運用を行う。 土木積算システム改善費 14,393千円 土木積算システム改善費 14,393千円 (2)事業計画令和5年度計画的な発流の表質を計画的な発流の表質を表現している。 14,393千円 おらず手作業 このため積			システム改善費 14,393千円 長 発注事務の遂行には手作業を排除し、積算業務の効率化やミス削減が必要である。 見積内訳書の作成は手作業で行わなければならない。 リモデル工事を機械設備工事を含めて全工種に拡大したが、土木積算システムは機械設備工事に対応して 業で行わなければならない。 積算業務から手作業による転記、計算を排除し、システム化するものである。 から手作業を排除し、業務の効率化、ミス削減を図ることが出来る。							
2 事(県10)	業主体及び負担区分 /10)									
3 地 なし	方財政措置の状況									
	業費に係る人件費、組織 千円×1.5人=14,250千円									
	予算額		財	源	内	訳			一般財源	前年との 対比
決定									14, 393	△78, 291
前年	類 92,684								92, 684	

事業内訳書

事業名	建設工事関係積算システム改善費		
単位事業名	建設工事関係積算システム改善費	予算額	14, 393千円

(単位:千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	14, 393	△78, 291	積算基準改定対応等改修 14,393千円
合計	14, 393	△78, 291	